

令和元年度（平成30年度対象）

教育委員会の点検・評価

久万高原町教育委員会

目 次

■はじめに	1
1 趨旨	1
2 点検評価の対象	1
3 点検評価の方法	2
4 点検評価結果の構成	2
■点検評価結果	3
自己評価要領	4
教育委員会の自己評価	5
重点施策 1 総合教育施策の展開	11
重点施策 2 小学校教育の推進	19
重点施策 3 中学校教育の推進	26
重点施策 4 幼児教育の推進	36
重点施策 5 学校保健の推進	39
重点施策 6 学校給食の充実	40
重点施策 7 社会教育活動の推進	44
重点施策 8 公民館活動の推進	59
重点施策 9 社会教育施設の管理・運営の充実	62
重点施策 10 図書館運営の充実	67
重点施策 11 文化財の保存と活用	73
重点施策 12 社会体育の推進	76
重点施策 13 社会体育施設の管理運営	81
■参考資料	89
平成30年度久万高原町教育の大綱	90

はじめに

1 趣 旨

久万高原町教育委員会では、各地域の歴史と伝統により築かれた地域性を尊重しながら、久万高原町としての一体感のある「ひと・里・森があれあいともに輝く元気なまち」をつくるため、「久万高原町教育の大綱」を定め、生き生きした町民の育成を目指しています。

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、平成20年4月からすべての教育委員会は、毎年、学識経験者の知見を活用して、事務の管理、執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することとされました。

そこで、町教育委員会では、法の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくため、「教育委員会の点検・評価」を実施し、報告書にまとめました。

2 点検評価の対象

点検評価の対象は、本町が行政運営の改善手法として進め、行政評価システムの施策評価表に位置付けている個別事業・施策名とし、平成30年度については、次の重点施策13項目、77事業について評価を行いました。

【平成30年度教育重点施策】

- 重点施策 1 総合教育施策の展開
- 重点施策 2 小学校教育の推進
- 重点施策 3 中学校教育の推進
- 重点施策 4 幼児教育の推進
- 重点施策 5 学校保健の推進
- 重点施策 6 学校給食の充実
- 重点施策 7 社会教育活動の推進
- 重点施策 8 公民館活動の推進
- 重点施策 9 社会教育施設の管理・運営の充実
- 重点施策 10 図書館運営の充実
- 重点施策 11 文化財の保存と活用
- 重点施策 12 社会体育の推進
- 重点施策 13 社会体育施設の管理運営

3 点検評価の方法

- (1) 点検評価にあたっては、個別事業・施策毎の実施状況及び成果を明らかにするとともに自己評価を行いました。
- (2) 点検評価の客観性を確保するため、有識者の意見を開き、教育委員会において検討・評価を行いました。

4 点検評価結果の構成

(1) 施策・事業別評価表

① 事業の実施状況

主な施策・事業を掲げています。

② 事業の成果

主要項目の目標を掲げ、施策・事業の平成30年度の実施状況及び成果を記載し、自己評価をしています。

(2) 教育委員会の自己評価

① 検討

各事業の実施状況、成果について検討し、摘記しています。

② 評価

重要度、達成度及び総合評価の二つの視点から評価を行っています。

点検・評価結果

久万高原町教育委員会の自己評価要領

久万高原町教育委員会

1. 自己評価実施の趣旨

久万高原町教育委員会は、自らが実施する教育行政施策について、必要性、効率性などの視点からこれを評価し、政策効果を把握する。

これを公表して、住民に対する説明責任を果たすことは、公正公平で、住民の信託に答える教育行政を推進する上で極めて重要であることから、時期を定めて自己評価を実施する。

2. 評価の対象

次の事項について自己評価をする。

[1] 項目

- (1) 総合的な教育施策の展開
- (2) 学校教育の充実
- (3) 生涯学習の推進

[2] 重要施策　項目毎の重要施策

[3] 個別事業・施策名　重要施策に属する具体的事業等

3. 評価の方法・手続き

[1] 検討　各事業の実施の状況、成果について検討し摘記する。

[2] 評価　二つの視点から評価をする。

- (1) 重要度と達成度について3段階評価とする。

重要度Ⅲ・・評価の年度において、直ちに実施すべきものである。

重要度Ⅱ・・できるだけ早く実施すべきである。

重要度Ⅰ・・年度内に実施の必要がないので、関心を持っているだけでよい。

達成度3・・所期の目標を充分達成した。

達成度2・・目標達成は不十分であり、課題を残した。

達成度1・・目標達成はできていない。或いは事業実施の必要がない。

- (2) 総合評価　5段階評価とする。

5 事業の運営管理ともに良好であり、極めて優れた成果を挙げた。

4 おおよそすぐれた成果を挙げた。

3 一応の成果を挙げたが、更に努力が必要である。

2 殆ど成果がなかった。

1 まったく成果がなかった。又は実施しなかった。

4. 評価の時期と結果の公表

評価の時期は年度の終了後早い時期とし、結果は、町長及び議会に報告するとともに、公表する。公表の手段については別に定める。

平成30年度 久万高原町教育委員会の自己評価

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
総合的な教育施策の展開	総合教育施策の展開	1	教育委員会の運営	計画のとおり取り組むことができている。	Ⅲ	3	5
		2	教育委員会事務局一般事務	予算執行や委員会の開催、事務処理が適正に行われている。	Ⅲ	3	4
		3	学校教育一般事務	学校行事、教育機関の研修等成果を挙げている。	Ⅲ	3	4
		4	海の体験学習事業	天候不良のため今年度は中止となった。なお本宿泊体験をとおし、海洋性スポーツ及び共同生活学習など開催意義は毎年確認できている。	Ⅲ	—	—
		5	上浮穴高等学校振興対策事業	平成27年度から入学準備金制度を創設するとともに、通学費補助率も改訂（70%に増額）し、生徒数の確保を図っている。現在、県の再編基準をクリアしているが、町内の児童生徒数が減少しており、今後も入学生確保が大きな課題である。	Ⅲ	3	4
		6	教科用図書関係事務	平成31年～令和4年度に中学校で使用する道徳教科用図書の採択を行い、適正に採択事務を行うことができた。	Ⅲ	3	4
		7	地域ぐるみの学校安全体制整備事業（スクールガードリーダー）	警察官OB2名を委嘱し、学校訪問などで教師や児童生徒に指導を行い成果を上げている。	Ⅲ	3	5
		8	語学指導等を行う外国青年招致事業	遊びなどを通して楽しい授業になっている。英会話教室の開催などで住民との異国文化交流も図られている。	Ⅲ	3	4
小学校教育の推進	小学校教育の推進	9	小学校の管理・運営	学校からの要望等に基づき、必要最小限度の修繕等を行った。学校施設数が多いため計画的な改修や修繕により施設等の健全維持を図る必要がある。	Ⅲ	3	4
		10	小学校学習活動支援	学習環境の維持・整備により、学習に支障をきたすことなく支援できている。仕七川小学校及び美川小学校の教育用PC等の更新や各小学校にタブレットを整備した。	Ⅲ	3	4
		11	遠距離通学援助費補助	補助金交付要綱に基づいて通学援助を行い、保護者の経済的負担軽減が図られている。	Ⅲ	3	4
		12	学校生活支援事業	生活支援員を配置することによりスムーズな学校生活を送ることができたが、支援員の確保に苦慮している。	Ⅲ	3	5
		13	要保護・準要保護就学援助費補助	該当児童の保護者に対し適切な就学援助ができている。	Ⅲ	3	4

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
学校教育の充実	中学校教育の推進	14	特別支援就学奨励費補助	該当児童の保護者に対し適切な就学援助ができている。	III	3	5
		15	巡回療育相談事業	発達専門支援員により、児童、保護者、教師に適切な指導ができている。	III	3	5
		16	中学校の管理・運営	学校からの要望等に基づき、必要最小限度の修繕等を行った。各種機器等が古くなってしまっており、計画的に適正な管理が必要である。	III	3	4
		17	中学校学習活動支援	学習環境の維持・整備により、学習に支障をきたすことなく支援できている。久万中学校の教育用PC等の更新や各中学校にタブレットを整備した。	III	3	4
		18	遠距離通学援助費補助	補助金交付要綱に基づき援助し、保護者の負担軽減が図られている。	III	3	4
		19	要保護・準要保護就学援助費補助	該当生徒の保護者に対し適切な就学援助ができている。	III	3	4
		20	特別支援就学奨励費補助	該当生徒の保護者に対し適切な就学援助ができている。	III	3	5
		21	巡回療育相談事業	発達専門支援員が全中学校を巡回し支援の必要な生徒や保護者の相談にのり、成果をあげている。	III	3	5
		22	学校生活支援事業	生活支援員を配置することによりスムーズな学校生活を送ることができている。また部活動の成果・充実につなげることができた。	III	3	5
		23	スクールソーシャルワーカー活用事業	県の嘱託相談員が各中学校を訪問し不登校対策などに、十分な成果が上がっている。	III	3	4
		24	スクールサポートスタッフ配置事業	支援員の配置により教員の事務の負担軽減を図り、教員が生徒と関わることのできる時間が増大し、十分な成果が上がっている。	III	3	5
		25	寄宿舎運営事業	寮生の増加に伴う部屋及び調理室の改修や備品整備を行った。今後は老朽化に対する計画的な改修等が必要である。	III	3	4
幼児教育の推進		26	幼稚園一般事務	適正な事務処理ができた。幼稚園教諭の計画的採用が必要である。	III	3	5
		27	幼稚園の管理・運営	各園とも安全に園生活が送れている。小規模な幼稚園が多く、今後も交流保育等を積極的に実施していく。	III	3	4

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検 計	評 価		総合評価
					重要度	達成度	
学校保健の推進		28	遠距離通園補助	補助金交付要綱に基づき援助し、保護者の負担軽減が図られている。	Ⅲ	3	4
	学校保健一般事務	29		児童生徒の健康管理に関する業務であり、健康的な学校運営のため継続実施が重要である。	Ⅲ	3	5
	学校給食の充実	30	学校給食センターの一般事務	予算執行や事務処理が適正に行われている。	Ⅲ	3	4
		31	久万学校給食センターの管理・運営	安心・安全な学校給食の提供がなされている。今後も、衛生面に留意し適正な管理・運営を図っていく。	Ⅲ	3	5
		32	美川学校給食センターの管理・運営	安心・安全な学校給食の提供がなされている。今後も、衛生面に留意し適正な管理・運営を図っていく。	Ⅲ	3	4
		33	施設整備事業	現在の学校給食管理基準に基づいた新しい久万学校給食センターを建築することができ、調理場及び調理員の衛生面等の向上が図られた。今後より効率的な運用方法等を検討していく。	Ⅲ	3	4
	社会教育活動の推進	34	社会教育総務一般事務	社会教育業務に要する人件費が適正に執行されている。	Ⅲ	3	5
		35	生涯学習の促進	学校と地域の連携事業の取り組みや国際交流ディーキャンプの実施等により、社会教育や国際交流の認識を深めることができた。	Ⅲ	3	4
		36	成人式	対象者67名のうち54名が参加し、盛大に成人式を行うことができた。	Ⅲ	3	5
		37	青少年指導センター	学校・警察連絡協議会を開催し、情報交換や問題・課題に取り組んでいる。また街頭指導活動により成果が発揮されている。	Ⅲ	3	4
		38	視聴覚教育	備品の更新も含めて機材の充実を図っていく。	Ⅲ	3	4
		39	婦人教育	町のイベントにも多く参加する等活発な活動が行えた。会員数減が進んでおり会員の確保を図っていく。	Ⅲ	3	5
		40	壮年教育	久万高原町壮年会での活動になり、町外研修等を行い会員の知識向上を図った。今後組織拡大に向け取り組んでいく。	Ⅲ	3	4
		41	青年教育	団員確保と地域に密着した活動を行い、魅力ある組織づくりを検討していく。	Ⅲ	3	4

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
社会教育の振興		42	人権教育	人権教育の推進に努めることができた。	III	3	4
		43	PTA活動支援	子どもの数は減少しているが、PTA活動の充実や青少年の健全育成に努める。	III	3	4
		44	文化活動の促進	文化協会を中心に、活動の普及・継承が行われている。文化協会会員の確保が課題である。	III	3	4
		45	しゃくなげ教室	高齢者の大きな生きがいづくりにつながっている。今後新しい取り組みも検討していく。	III	3	4
		46	学校支援地域本部推進事業	地域の教育力を最大限に生かし、特色と活力のある学校づくりができる。(父二峰小、面河小、美川小)	III	3	4
		47	学校・家庭・地域連携推進事業	遊びや学習支援などで、放課後児童の健全育成に成果を發揮したが、今後全町に事業拡大していく。	III	3	4
		48	幸福学習会	柳谷地区の高齢者教室として、生きがいと交流の場になつており、多くの方に参加いただいている。	III	3	5
		49	公民館一般事務	館長・主事会を開催、また各種研修を行い、生涯学習活動の推進に努めた。	III	3	4
社会教育施設の管理・運営の充実		50	分館管理・委託事業	分館施設の老朽化による計画的な改修を検討していく。	III	3	4
		51	生涯学習講演会	生涯学習講演を実施した。	III	3	5
		52	久万町民館の管理・運営	町民の利用者が多く、今後は耐震補強や改修を検討していく。	III	3	4
		53	面河住民センターの管理・運営	面河地区の社会教育団体や地域住民に広く利用されている。	III	3	4
		54	美川農村環境改善センターの管理・運営	美川地区の社会教育団体や地域住民に広く利用されている。	III	3	4
		55	柳谷こかけの管理・運営	柳谷地区の社会教育団体や地域住民に広く利用されている。支所機能の移転により利用者が増加した。	III	3	4
		56	産業文化会館の管理・運営	各種団体の研修や発表会などに幅広く利用されている。	III	3	4
		57	図書館一般事務	業務全般にわたり適正な管理運営ができている。	III	3	4

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
		58	図書館の管理・運営	施設の適正な維持管理、住民ニーズにあった図書類を充実し読書人口の拡大を図っていく。	Ⅲ	3	4
		59	子どもの読書活動の推進	幼児期から、本に親しみきっかけをつくり、読書の習慣を付けていく。	Ⅲ	3	4
		60	読書グループ等の育成	2グループが積極的に活動しており、さらなるサポートを行っていく。	Ⅲ	3	4
		61	移動図書館の充実	利用者が減少しており、巡回場所を増やす等して利用者の増加に努める。	Ⅲ	3	4
		62	親子読書講座の開設	学校等と連携し親子で本に親しむ機会を設けている。今後ボランティアの研修を実施するなど、読書講座の充実を図る。	Ⅲ	3	4
文化財の保存と活用		63	文化財保護	文化財保護審議会の開催や機関誌ふるさと久方の発行業務支援を行っている。	Ⅲ	3	4
		64	上黒岩遺跡考古館の管理・運営	良好な運営管理が行われ、来館者も増加している。	Ⅲ	3	4
		65	文化財整備活用事業	文化庁の補助事業を活用し、上黒岩第2岩陰遺跡の発掘調査や、上黒岩岩陰遺跡の史跡調査及び保存活用計画の策定を行っている。	Ⅲ	2	3
	社会体育の推進	66	保健体育総務一般事務	業務全般にわたり適正な事務処理ができている。スポーツ推進委員の資質向上のため研修会へ参加し、大会や行事での指導助言を行っている。	Ⅲ	3	4
		67	地域スポーツ活動の支援	マラソン大会、柔・剣道大会、地域運動会など各種のスポーツ振興団体等に適正な助成が行われている。	Ⅲ	3	4
		68	社会体育の普及促進	体育施設の適正な維持管理とスポーツ推進委員を中心とした普及活動の推進が必要である。	Ⅲ	3	4
		69	体育協会への支援	各協会の加入者が減少しており、適切な支援によって組織の強化が求められる。	Ⅲ	3	4
		70	軽スポーツの普及事業	レクリエーション協会を主体として各種大会の開催・運営が自主的に行われている。新規の種目の検討と会員の勧誘が必要である。	Ⅲ	3	4
社会体育施設の管理運営	71	ラグビー場管理事業		施設整備やラグビー等各種大会を実施している。	Ⅲ	3	4

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検 計	評 価		総合評価
					重要度	達成度	
		72	海洋センターの管理・運営	スポーツ活動や文化活動が行える施設の管理運営を行っている。プール関係施設の老朽化による整備が必要である。	Ⅲ	3	4
		73	久万公園の管理・運営	備品の適正な更新と、施設の適正な修繕を行っていく。	Ⅲ	3	4
		74	屋内ゲートボール場の管理・運営	大会の実施と施設の管理をゲートボール協会に依頼しており、適切な維持管理と運営がなされている。	Ⅲ	3	4
		75	面河地区にある体育施設	面河体育館は、面河地区唯一の体育館であり、学校教育、社会体育の両面で使用している。	Ⅲ	3	4
		76	美川地区にある体育施設	山村広場体育館は、美川地区中心部から遠い事もあり利用者が少なく今後の管理運営を検討する必要がある。	Ⅲ	3	4
		77	柳谷地区にある体育施設	中津健康増進施設やさんさんドームは、利用者が少なく今後の管理運営と有効な活用方法について検討する必要がある。	Ⅲ	3	4

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開					
重点施策	総合教育施策の展開					
	通し番号 1					
個別事業・施策名	教育委員会の運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	教育委員会費 繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		1,584,000	1,486,490	97,510	0
事業の実施状況	定例会（12回）及び臨時会（2回）を開催するとともに、教育委員が幼稚園、小・中学校を訪問し、教職員との意見交換や教育現場の現状把握に努め、指導助言を行った。 ※議案件数7件、教育長報告事項件数168件、協議事項件数49件 全国市町村教育長会並びに研究大会をはじめ、有効な会議に参加し、教育行政の課題等に向けた認識を深めた。 ※費用 ○委員4人年報酬 833,000円 ○教育委員視察研修会議旅費等 603,490円 ○上部機関負担金 50,000円					
事業の成果	目標	教育委員会の活性化				
	成果	教育委員の学校訪問等により、学校運営方針や教育現場の意見・要望を把握し適切な指導ができた。 総合教育会議を開催し、教育大綱を改訂した。				
	【課題・問題点】					
自己評価	1					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開	
重点施策	総合教育施策の展開	

通し番号 2		支出目		事務局費	
個別事業・施策名	教育委員会事務局一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	61,108,000	58,460,786	2,647,214	0
事業の実施状況		教育長他教育委員会事務局職員の給与、手当関係の事務 各種専門委員会開催に関する事務 事務局運営の諸般にわたる事務			
事業の成果	目標	教育委員会事務局の適正な事務処理			
	成果	適正な予算執行や事務処理により、教育委員会事務局の各種業務の運営をスムーズに行うことができた。			
	自己評価	2	【課題・問題点】 今後も経費節減と適正な運営に努める。		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開					
重点施策	総合教育施策の展開					
個別事業・施策名	通し番号 3				支出目	事務局費
事業区分	学校教育一般事務 (町予算事業)国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執 行状況	予算額(円) 371,819,000	決算額(円) 2,301,556	不用額(円) 97,444	繰越額(円) 369,420,000
事業の実施状況	教職員・児童生徒の研修に関する事業を実施 学校に委託する業務に関する事務 各補助金、負担金に関する事務 教育施設エアコン整備事業（平成31年度に予算繰越し、実施）					
事業の成果	目標	学校に委託する業務が計画に基づき実施できるよう支援する。				
	成果	業務委託をしている学校行事（学校体育会・教育研究会・給食会・保健会）は年間活動計画により実施することができた。 明神小学校を除く町内小・中学校へ学習用タブレット(ipad 177台)を導入した。 教育施設エアコン整備事業は、平成31年度に予算繰越し、実施する。 （繰越額：設計、監理業務 21,27000,000円、工事費 348,150,000円 計369,420,000円）				
	自己評価	2	【課題・問題点】 平成29年度から整備を進めているタブレット導入について、町内全小中学校に配備することができたが、今後の活用について更に研究し、教員の研修会等を実施する必要がある。 教育施設エアコン整備事業は、平成31年度に予算繰越し、年度当初から速やかに実施する。			

※ 自己評価 1 順調 2 慢ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開				
重点施策	総合教育施策の展開				
個別事業・施策名	通し番号 4 海の体験学習事業			支出目	事務局費
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執 行状況	予算額（円） 2,481,000	決算額（円） 22,480	不用額（円） 2,458,520 繰越額（円） 0
事業の実施状況	<p>夏休み期間中に、2泊3日で今治市大三島町において、海洋性スポーツを中心とした体験学習を町内小学校6年生を対象に実施。</p> <p>事業の1日目は文化財学習、2日目は海洋性スポーツ体験学習、3日目は自然に触れる体験活動と目的を分けて実施し、日頃体験する機会の少ない多種、多様な体験を行う。</p> <p>今年度は、天候不良により中止。</p>				
目標	青少年の健全育成のため、海洋性スポーツ体験を通じて、体力の向上と規律ある行動や態度を養わせる。				
事業の成果	成果	今年度は、天候不良により中止。			
	自己評価	一	<p>【課題・問題点】</p> <p>平成21年度事業から助成金((財)自治振興センター)が認められなくなったが、町単独予算で継続実施している。学校行事(少年自然の家の活動)との調整等により、令和元年度をもって本事業を終了する。</p>		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開				
重点施策	総合教育施策の展開				
個別事業・施策名	上浮穴高等学校振興対策事業			予算執 行状況	支出目 事務局費
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			予算額(円) 61,545,000	決算額(円) 21,153,458
事業の実施状況		<p>上浮穴高等学校振興対策協議会の活動に対する補助事業。（協議会活動への補助及び上浮穴高等学校の存続・維持・振興を支援するための遠距離通学生への通学補助等及びふるさと奨学金の交付）</p> <p>上浮穴高校の生徒が、林業等の先進国での多様な体験を通じて、資質向上を図ること、並びに上浮穴高校の魅力化を推進するための研修事業に対して補助金を交付する事業。</p> <p>町営学生寮建築計画に伴い、旧大和寮の解体及び進入路改良工事を実施する。</p>			
事業の成果	目標	愛媛県立上浮穴高等学校の振興対策を図るとともに、遠距離通学をする保護者の経済的負担の軽減を図る。			
	成果	<p>上浮穴高等学校振興対策協議会の活動に対する補助として、協議会活動への補助、遠距離通学生への通学補助等及びふるさと奨学金の交付により、生徒数の確保と遠距離通学生を持つ保護者の経済的軽減が図られた。</p> <p>平成29年度からの新規事業として、林業先進国での海外視察研修を実施し、生徒の見聞を深め、上浮穴高校の魅力をアピールできた。</p> <p>町営学生寮建築計画に伴う、旧大和寮の解体及び進入路改良工事は、予算繰越して平成31年度に実施する。</p>			
自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>上浮穴高等学校の存続・維持・振興に係る対策としては、現状の少子化の中では抜本的な対策が見いだせておらず、引き続き今後の大きな課題である。</p> <p>海外視察研修に引き続き支援することで上浮穴高校存続への大きな取り組みとなった。</p> <p>町営上浮穴高校学生寮建築事業に伴い、旧大和寮の解体や、進入路改良工事を速やかに実施する。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

個別事業・施策名	教科用図書関係事務		支出目	事務局費	
事業区分	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
中学校において、平成31年～令和4年度に使用する道徳教科用図書について採択を行った。					
事業の実施状況	目標	最適な教科用図書の採択			
	成果	久万高原町において最適な教科用図書が選択された。			
	自己評価	2	【課題・問題点】 教科用図書を調査研究する際に、各学校教員の負担が大きい。		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

通し番号 7		支出目		事務局費		
個別事業・施策名	地域ぐるみの学校安全体制整備事業（スクールガードリーダー）	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業 その他	198,000	198,000	0	0	
事業の実施状況		平成21年度まで県の事業として実施していたが、各市町での県費補助事業となった。 警察官のO.Bにより、学期に1回以上各学校を訪問し、問題点等について検証し、安全な学校を目指す。				
事業の成果	目標	事件事故のない安全な学校運営の支援				
	成果	特に大きな問題もなく、学校運営の支援を行うことができた。				
	自己評価	1	【課題・問題点】 町内に警察O.Bが少ないと後任の選任に苦慮する。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

通し番号 8		支出目		外国青年招致事業費	
個別事業・施策名	語学指導等を行う外国青年招致事業	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	8,808,000	8,487,220	320,780	0
事業の実施状況		外国語指導助手（ALT）を配置し、児童生徒の語学力の向上に努める。 外国人と接することにより、他国（異国文化）に興味を持たせ、国際化への対応や理解を深める。			
事業の成果	目標	楽しく分かり易い外国語の授業実施と文化交流の促進			
	成果	町内の小中学生の語学力の向上・地域住民との英会話教室での文化交流に貢献した。 学校行事や地域行事にも参加し、児童生徒及び住民とのコミュニケーションを図った。			
自己評価	2	【課題・問題点】 各学校の担当教師とALTとの連携を指導する必要がある。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実						
重点施策	小学校教育の推進						
個別事業・施策名	通し番号 9 小学校の管理・運営			支出目	学校管理費		
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業（その他）	予算執行状況	予算額（円） 99,045,000	決算額（円） 92,034,029	不用額（円） 7,010,971	繰越額（円） 0	
事業の実施状況	学校施設の管理及び運営は、施設や設備の経年劣化等が多く、計画的な改修や突発的な故障の修繕を行った。安心安全な学校運営ができるよう配慮するとともに必要経費の増加抑制を図った。また教育環境整備に必要な最低限の備品を整備した。 美川小学校校舎及び体育館外部改修工事 久万小学校消火栓ポンプ改修工事 畠野川小学校プール循環ポンプ修繕、明神小学校消火栓ポンプ修繕						
事業の成果	目標	小学校の適正な管理・運営に努める。					
	成果	施設を把握し、計画的な改修・修繕を行うことにより、施設の安全性を図った。 美川小学校校舎及び体育館の外壁等について全体改修を行い、老朽劣化箇所の修繕と劣化等進行の事前予防が図れた。 久万小学校の故障した消火栓ポンプ（水中ポンプ）を現行の基準にあった消火栓ポンプへ改修し安全の確保が図れた。 冠水により故障した畠野川小学校プール循環ポンプの修繕や、冬季の凍結破損した明神小学校消火栓ポンプの修繕を行い、授業環境や安全性の確保が行えた。					
	自己評価	2.	【課題・問題点】 今後も各学校施設・設備の適切な状況把握と適切な管理を行い、破損・故障等の未然防止や修繕を計画的に行っていく必要がある。				

※ 自己評価 1 順調 2 様々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実	
重点施策	小学校教育の推進	

通し番号 10		支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	小学校学習活動支援	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業、国支出委任事業・ゼロ予算事業、その他	56,037,000	46,064,502	9,972,498	0
事業の実施状況	町内9小学校の学習活動支援を行う。 (教材用消耗品、備品等の購入、教育用コンピュータ整備並びにリース・保守委託業務、総合学習活動の支援等)				
事業の成果	目標	町内9小学校の児童が平等に学習活動等が行えるよう支援する。			
	成果	町内9小学校の児童が学校活動に支障をきたすことなく、平等に学習活動に取り組めるよう支援できた。 仕七川小学校及び美川小学校の教育用コンピュータ等の整備については、入札等の事務作業が遅延したため、年度末に完了となった。 各小学校（明神小学校を除く）に教育用タブレットを整備した。（小学校 計99台整備）			
自己評価	2	【課題・問題点】 学習環境（教育用コンピュータ等の機器）について今後も計画的に更新していく必要があるが、 入札等の事務手続きについて、再検討（マニュアル化）が必要である。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	小学校教育の推進					
個別事業・施策名	通し番号 11 遠距離通学援助費補助	予算執 行状況	支出目 予算額（円） 1,267,000	決算額（円） 1,170,072	不用額（円） 96,928	教育振興費 繰越額（円） 0
事業区分	(町)予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他					
事業の実施状況	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内小学校における遠距離通学児童（3km以上）の内、バスを利用している児童にバス通学費を補助する。					
事業の成果	目標	バス通学児童へ定期代等のバス代を補助することにより、遠距離通学児童を持つ保護者の経済的負担の軽減を図る。				
	成果	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内小学校における遠距離通学児童（3km以上）の内、バスを利用している児童にバス通学費を補助した。 補助対象校 7校 補助対象人数 36名				
自己評価	2	【課題・問題点】 公共交通機関のバス便の減少等が進んでおり、通学バス便の確保等、町全体での公共交通の再検討及び地域全体での支援が必要である。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

通し番号 12		支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	学校生活支援事業	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		7,201,000	4,399,950	2,801,050
事業の実施状況		町内小学校における障がいのある児童の学校生活・学習支援のために生活支援員を配置した。 久万小学校へ5名配置 畑野川小学校へ1名配置			
事業の成果	目標	生活支援員を配置することにより学校生活・学習の援助を行う。			
	成果	生活支援員を配置することにより学級全体が授業に集中し、スムーズな学校生活を送ることができた。			
	自己評価	1	【課題・問題点】		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価・施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実								
重点施策	小学校教育の推進								
個別事業・施策名	要保護・準要保護就学援助費補助				支出目	教育振興費			
事業区分	町予算事業>国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他				予算執 行状況	予算額(円) 2,366,000	決算額(円) 2,295,663	不用額(円) 70,337	繰越額(円) 0
事業の実施状況	経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して、就学援助をする。								
事業の成果	目標	平等に教育を受ける機会を与える							
	成果	該当児童の保護者には学期ごとに必要な学用品等に対して適切な補助が行われている。 準要保護児童 31名							
	自己評価	2	【課題・問題点】 新入学児童生徒学用品について、現在のところ、入学前支給を行っていない。現在検討しており、 実施されると、保護者の経済的負担が軽くなることが予想されるが、実施には至っていない。						

※ 自己評価 1 順調 2 慢ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実						
重点施策	小学校教育の推進						
	通し番号 14					支出目	
個別事業・施策名	特別支援就学奨励費補助				予算執 行状況	教育振興費 予算額（円） 決算額（円） 不用額（円） 繰越額（円）	
事業区分	町予算事業 ・国支出委任事業・ ゼロ 予算事業・その他				711,000	518,025 192,975 0	
事業の実施状況	特別支援学級に在籍している児童の保護者に対して、就学援助をする。						
事業の成果	目標	特別支援教育の振興に資する。					
	成果	該当児童の保護者には学期ごとに必要な学用品等に対して適切な補助が行われている。 特別支援児童 7名					
	自己評価	1	【課題・問題点】				

※ 自己評価 1 順調 2 極端に順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	小学校教育の推進					
個別事業・施策名	巡回療育相談事業			予算執 行状況	支出目 予算額（円） 2,430,000	教育振興費 決算額（円） 2,220,000 不用額（円） 210,000 繰越額（円） 0
事業区分	町予算事業>国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他					
事業の実施状況	<p>発達専門支援員等が町内小学校を巡回し、継続して観察・指導の必要な障がいのある児童の個別相談及び教師へのアドバイスを行う。</p>					
事業の成果	目標	療育相談を通じて、学校生活における生活能力の向上を支援する。 該当児童や教師に対し、個に応じた専門的なアドバイスが受けられる。 幼稚園8回 小学校137回 ・発達検査・報告（小・中学校8回）				
	成果					
自己評価	1	<p>【課題・問題点】</p> <p>障がいまでに至らないが観察・指導の必要な児童が増えている。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	中学校教育の推進					
通し番号	16				支出目	学校管理費
個別事業・施策名	中学校の管理・運営		予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		行状況	19,864,000	16,616,716	3,247,284
事業の実施状況	<p>学校施設管理及び運営は必要経費であるため、コスト削減を図りながら、計画的に改修・修繕を行い、安心安全な学校運営ができるよう配慮した。</p> <p>中学校の教育環境整備のため、備品整備や改修を実施した。</p> <p>経年劣化により支障箇所の修繕や、設備の更新を行うことで事故防止を図った。</p>					
事業の成果	目標	中学校の適正な管理・運営に努める。				
	成果	<p>施設を把握し、計画的な改修・修繕を行うことにより、施設の安全性を図った。</p> <p>久万中学校体育館の袖幕や美川中学校武道場や図書室のカーテン修繕を実施し、教育環境への整備が図れた。</p> <p>経年劣化により不調となっていた、美川中学校武道場の照明をLEDに改修し、環境整備と省エネ化が図れた。</p> <p>老朽化した美川中学校体育館の改修工事の設計を行い、教育環境整備の準備が行えた。</p>				
自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>施設や機器が古くなっているため、今後も各学校施設・設備の適切な状況把握と適切な管理を行い、破損・故障等の未然防止や修繕・改修を計画的に行っていく必要がある。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	中学校教育の推進					
個別事業・施策名	中学校学習活動支援				支出目	教育振興費
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執 行状況	予算額（円） 25,053,000	決算額（円） 17,408,515	不用額（円） 7,644,485	繰越額（円） 0
事業の実施状況	町内2中学校の学習活動支援を行う。 (教材用消耗品、備品等の購入、教育用コンピュータ整備並びにリース・保守委託業務、総合学習活動の支援等) 久万中学校の教育用コンピュータ等の整備については年度内に完了したが、入札等の事務作業が遅延したため、学校現場への影響があった。 各中学校に教育用タブレットを整備した。(中学校 計78台整備)					
事業の成果	目標	町内2中学校の生徒が平等に学習活動等が行えるよう支援する。				
	成果	町内2中学校の生徒が学校活動に支障をきたすことなく、平等に学習活動に取り組めるよう支援できた。 久万中学校の教育用コンピュータ等の整備については、入札等の事務作業が遅延したため、年度末に完了となった。 各中学校に教育用タブレットを整備した。(中学校 計78台整備)				
自己評価	2	【課題・問題点】 学習環境(教育用コンピュータ等の機器)について今後も計画的に更新していく必要があるが、入札等の事務手続きについて、再検討(マニュアル化)が必要である。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 18			支出目	教育振興費	
個別事業・施策名	遠距離通学援助費補助	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町子算事業・国支出委任事業・老口予算事業・その他		9,618,000	9,445,720	172,280	0	
事業の実施状況	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内中学校における遠距離通学生徒（4km以上）のバス通学費及び自転車購入補助をする。						
事業の成果	目標	バス通学生徒に定期代等を補助することにより、遠距離通学生徒を持つ保護者の経済的負担の軽減を図る。					
	成果	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基いて、町内中学校における遠距離（4km以上）の、生徒にバス通学費及び自転車購入の補助を行った。 補助対象校 2校 補助対象人数 55名					
	自己評価	2	【課題・問題点】 公共交通機関のバス便の減少等が進んでおり、通学バス便の確保等、町全体での公共交通の再検討及び地域全体での支援が必要である。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 19			支出目	教育振興費	
個別事業・施策名	事業区分	要保護・準要保護就学援助費補助 町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執行状況	予算額（円） 2,456,000	決算額（円） 2,113,632	不用額（円） 342,368	繰越額（円） 0
事業の実施状況		経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に対して就学援助をする。					
事業の成果		<p>目標 平等に教育を受ける機会を与える</p> <p>該当生徒の保護者には学期ごとに必要な学用品等に対して適切な補助を行った。</p> <p>要保護生徒1名 準要保護生徒19名</p>					
事業の評価	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>新入学児童生徒学用品について、現在のところ、入学前支給を行っていない。現在検討しており、実施されると、保護者の経済的負担が軽くなることが予想されるが、実施には至っていない。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 様々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実						
重点施策	中学校教育の推進						
個別事業・施策名	通し番号 20 特別支援就学奨励費補助	支出目		教育振興費			
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執 行状況	予算額（円） 268,000	決算額（円） 80,298	不用額（円） 187,702	繰越額（円） 0	
事業の実施状況	特別支援学級に在籍している生徒の保護者に対して、就学援助をする。 新設の特別支援学級に必要な教材を整備する。						
事業の成果	目標	特別支援教育の振興に資する					
	成果	該当生徒の保護者には学期ごとに必要な学用品等に対して適切な補助を行った。 該当生徒2名					
	【課題・問題点】						
自己評価	1						

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	中学校教育の推進					
通し番号	21					
個別事業・施策名	巡回療育相談事業	予算執	支出目	教育振興費		
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業の実施状況	発達専門支援員等が町内中学校を巡回し、継続して観察・指導の必要な障がいがある生徒への個別相談及び教師へのアドバイスを行う。		760,000	660,000	100,000	0
事業の成果	目標	療育相談を通じて、学校生活における生活能力の向上を支援する。				
	成果	該当生徒や教師に対し、個に応じた専門的なアドバイスが受けられている。 年間37回実施・保護者との教育相談2回				
	自己評価	1	【課題・問題点】			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	中学校教育の推進					
	通し番号 22					
個別事業・施策名	学校生活支援事業	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	教育振興費 繰越額（円）
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		4,600,000	4,356,600	243,400	0
事業の実施状況	町内中学校における障がいのある生徒の学校生活、学習支援、部活動の指導・支援に生活支援員を配置した。 久万中学校に3名配置（障がいのある生徒支援）・ 1名配置（部活動の指導・支援） 美川中学校に1名配置					
事業の成果	目標	生活支援員を配置することにより学校生活・学習の援助を行う。				
	成果	生活支援員を配置することにより学級全体が授業に集中し、スムーズな学校生活を送ることができた。また部活動の成果・充実につなげることができた。				
	自己評価	1	【課題・問題点】			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実				
重点施策	中学校教育の推進				
通し番号	23				
個別事業・施策名	スクールソーシャルワーカー活用事業	予算執 行状況	支出目 予算額(円) 608,000	決算額(円) 601,000	教育振興費 不用額(円) 7,000
事業区分	町予算事業、国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他				繰越額(円) 0
事業の実施状況	<p>相談員が主に中学校を訪問し、相談のある生徒や保護者・教員へのアドバイス等を行う。</p> <p>必要に応じて、関係福祉機関等とのネットワークを活用して支援を行う。</p> <p>久万中学校を拠点校として1名配置。町内の小中学校へ派遣する。</p>				
事業の成果	目標	生徒・保護者・教員等に対し相談活動を行い問題行動、不登校等の未然防止並びに早期発見・解決に資する。			
	成果	<p>生徒や教員、保護者に対して個に応じた相談活動を行った。</p> <p>児童生徒・保護者との人間関係づくりを進め、必要な各機関や地域との連携を図った。</p>			
自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>多様化する相談内容に対応できるよう、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを設置し対応する。拠点校中心の支援が多くなるため、派遣先の検討及び他の相談員（巡回相談員、保健師）との連携を密にしていく必要がある。</p>			

* 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

通し番号 24		支出目		教育振興費		
個別事業・施策名	事業区分	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
スクールサポートスタッフ配置事業						
町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						
教員の働き方改革（教員の長時間労働を改善するための負担軽減）の一環として創設された事業であり、教員が行う校務負担の軽減を図り、生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、事務作業を代行する人材として、スクールサポートスタッフを配置する。						
久万中学校にスクールサポートスタッフとして1名配置。						
事業の成果	目標	教員の長時間労働の改善及び校務等の負担軽減を図る。				
	成果	平成30年6月から、久万中学校にスクールサポートスタッフとして1名を配置した。 久万中学校教員の長時間労働の縮減を図ることができ、生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備できた。				
	自己評価	1	【課題・問題点】 国庫事業としては、2月末までの配置となっているが、学校現場は、年度末の3月が多忙を極める時期であるため、3月については町単独予算において継続して配置した。 優秀な人材を配置することができ、当初計画以上の成果があった。			

※ 自己評価 1 順調 2 慢ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実						
重点施策	中学校教育の推進						
通し番号	25						
個別事業・施策名	寄宿舎運営事業	予算執	支出目	寄宿舎費			
事業区分	町予算事業・国支出委任事業 ゼロ予算事業・その他	行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業の実施状況	寮生が安心して生活できるよう管理運営を図った。 備品整備や最小限の施設維持管理を行った。 加湿空気清浄器を導入し、寮生の健康管理を図った。		9,617,000	7,618,387	2,098,613	0	
目標	寮施設の適正な管理運営に努める。						
事業の成果	成果	施設について最小限度の必要な改修を行うとともに、不調備品の更新を行い寮内の環境整備が図れた。 また、加湿空気清浄機の導入を行い寮生の健康管理が図れた。					
自己評価	2	【課題・問題点】 施設が老朽化しており、計画的な改修等が必要である。 生徒数の変化に伴う今後の方針等を検討する必要がある。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	幼児教育の推進

		通し番号 26	支出目		幼稚園費	
個別事業・施策名	事業区分	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
幼稚園一般事務	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	89,598,000	89,279,797	318,203	0	
教職員の給与関係 9園 17人分の給料等 5園 講師5人及び支援員1人の臨時雇い賃金						
事業の実施状況						
目標	町内9幼稚園児が平等に園生活が送れるよう支援する					
成果	適正な予算執行と事務処理ができた。 幼稚園教諭は、園内外の研修等により、スムーズな園運営ができた。 教諭が不足する中、講師や支援員を6名配置し、きめ細やかな幼児教育活動に取り組むことができている。					
事業の成果	【課題・問題点】					
自己評価	1					

* 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	幼児教育の推進					
	通し番号 27					
個別事業・施策名	幼稚園の管理・運営	予算執	支出目	幼稚園費		
事業区分	(町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業)その他	行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)
事業の実施状況	町内9幼稚園児が平等に園生活が送れるよう支援する。 預かり保育の実施		23,978,000	21,966,945	2,011,055	0
事業の成果	目標	町内9幼稚園児が平等に園生活が送れるよう支援する				
	成果	各幼稚園とも限られた予算の中で適正な園運営に努めた。 各幼稚園児が平等に生活活動等が行えるよう支援できた。 他園との交流保育を実施するなど、小規模な幼稚園の問題解決に努めた。 教諭が不足する中、講師や支援員を6名配置し、きめ細やかな幼児教育活動に取り組むことができている。 平成30年9月から、川下4園での交流保育事業を実施できた。				
自己評価	2	【課題・問題点】 近年の少子化の影響もあり、小規模人数の園がほとんどであり、固定化された人間関係の中での活動にも限界があり、近隣園との交流保育等を実施し、就学に向けた幼児教育の充実が図れた。 町全体での預かり保育の実施や、預かりの時間等について再検討する必要がある。				

* 自己評価 1 順調 2 様々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実				
重点施策	幼児教育の推進				
通し番号	28				支出目 幼稚園費
個別事業・施策名	遠距離通園補助	予算執 行状況	予算額(円) 400,000	決算額(円) 356,300	不用額(円) 43,700 繰越額(円) 0
事業区分	町予算事業>国支出委託事業・ゼロ予算事業・その他				
事業の実施状況	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内幼稚園における遠距離通学園児（3km以上、3歳児は除く）にバスを利用している園児へのバス通学費及び定額補助（保護者送り迎えの場合）を補助する。				
事業の成果	目標	遠距離通園の負担軽減を図る			
	成果	該当園児の保護者には通園バス定期代等の補助が実施されており、保護者の経済的負担の軽減が図られている。 対象園 5園 対象園児 13名			
	自己評価	2	【課題・問題点】 幼稚園については、原則、保護者の責任において送り迎えをしていただくこととしているが、一部の幼稚園においてバスでの通園補助を実施しており、町内全幼稚園で統一した取り扱いとする必要がある。		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実					
重点施策	学校保健の推進					
	通し番号 29					
個別事業・施策名	学校保健一般事務	予算執	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	保健体育総務費
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	7,448,000	6,524,919	923,081	0
事業の実施状況	学校医・歯科医・薬剤師が幼児・児童・生徒の健康診断を実施し、健康的な学校生活が行えるよう努める。 災害共済については、年度当初に町内幼稚園・小・中学校の保護者に共済制度周知と加入案内を実施。 全保護者の同意を得て共済保険に加入し、学校の管理下でおきた事故等における医療費の保護者負担の軽減を図る。					
事業の成果	目標	全保護者の加入				
	成果	全幼児・児童・生徒の健康管理に努め、健康的な学校生活を送る支援ができた。 保護者同意により共済保険に加入し、少額の掛け金であっても医療保障が受けられるため、保護者の負担軽減につながっている。				
	自己評価	1	【課題・問題点】			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	学校給食の充実

		通し番号 30			支出目	学校給食費	
個別事業・施策名	事業区分	学校給食センター一般事務 町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業の実施状況		町内給食センター職員（3人）の人事費 学校給食運営委員会の開催					
事業の成果		目標 安全で安心な給食を園児、児童、生徒に提供するための体制整備。 成果 学校給食運営委員会を年間1回開催し、保護者、調理現場職員、学校栄養教諭、教育委員会との意見交換を行っている。 予算執行や適正な事務処理ができた。					
自己評価		2	【課題・問題点】				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	学校給食の充実

		通し番号 31	支出目		学校給食費		
個別事業・施策名	久万学校給食センターの管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業（その他）		56,385,000	51,914,247	4,470,753	0	
事業の実施状況		久万学校給食センター調理員（臨時職員6人）の入件費 久万学校給食センター施設の維持管理 久万地区の幼稚園5園、小学校5校、中学校1校に給食約540食の提供。					
事業の成果	目標	安全で安心な学校給食の提供					
	成果	新給食センター建築に伴い、新しい施設での給食業務を行うことができたため、衛生管理面や食の安全性が非常に高 り、適正な運営を行うことができた。 職員の体調管理に努め、スムーズな給食提供を行うことができた。					
【課題・問題点】							
自己評価	1						

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実				
重点施策	学校給食の充実				
	通し番号 32				
個別事業・施策名	美川学校給食センターの管理・運営	予算執 行状況	支出目 予算額（円）	決算額（円）	学校給食費 不用額（円）
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業（その他）		31,292,000	30,575,156	716,844 0
事業の実施状況	給食業務の委託 小学校4校、中学校1校、幼稚園4園に約170食の給食提供。 美川中学校寄宿舎（若竹寮）寮生及び舍監教諭への食事の提供（26食）				
事業の成果	目標	安全で安心な学校給食の提供			
	成果	衛生管理面では、専門業者による害虫駆除を行い、学期に1回衛生検査を行った。 食中毒などの問題もなく、スムーズな給食提供を行うことができた。			
	自己評価	2	【課題・問題点】 施設内の備品についてほとんどが10年以上経過しており、故障時の給食業務に支障をきたすことが考えられる。 特に、調理室のエアコン及びスチームコンベクションオーブンの更新が必要と考えられる。		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実							
重点施策	学校給食の充実							
個別事業・施策名	通し番号 33 施設整備事業			支出目	学校給食費			
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			予算執 行状況	予算額（円） 15,550,000	決算額（円） 15,224,000	不用額（円） 326,000	繰越額（円） 0
事業の実施状況	<p>老朽化に伴う久万学校給食センター改築を行ったので、旧センターの解体を実施した。</p> <p>また、解体後の敷地については駐車場として利用できるようロープによる駐車区画整備を行った。</p>							
事業の成果	目標	<p>旧久万学校給食センター施設の解体を行う</p> <p>解体工事を実施し、今後に敷地活用が発生した際にも備えられる状態となった。</p> <p>また、敷地活用が決まるまでの間は、給食センター職員や学校行事等において駐車場として利用できるようになった。</p>						
	成果							
	自己評価	2	【課題・問題点】 道の駅「さんさん」に駐車場として貸付することとなつたが、現在、碎石敷整備のため利用に伴う路面の補修が今後必要となってくると思われる。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 34			支出目	社会教育総務費			
個別事業・施策名	事業区分	社会教育総務一般事務 （町予算事業）国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）		
			行状況	70,406,000	70,209,735	196,265	0		
事業の実施状況		社会教育事務費等の適正な執行 一般職員11名の入件費							
事業の成果	目標	社会教育事務の適正執行							
	成果	社会教育業務に要する入件費が適正に執行された。							
	自己評価	1	【課題・問題点】						

※ 自己評価 1 順調 2 様々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育活動の推進					
個別事業・施策名	通し番号 35	生涯学習の促進				支出目 社会教育総務費
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)
事業の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会を3回開催した。 学校と地域の連携事業（150,000円×11校）では、地域住民と連携した児童生徒の健全育成、心豊かなふるさとづくりに取り組む小学校及び中学校の活動に対して、予算の範囲内において補助を行った。 各校で、野菜の育て方教室、防災キャンプ、書初め会、田植え、稲刈り・茶摘み・しめ縄づくりなど地域の特色を活かし、久万高原町内の歴史文化、自然、産業等について地域の人々と共に学習活動が行われた。 NPO法人国際交流支援協会に指導業務を委託して国際交流デイキャンプを実施した。 		2,738,000	2,154,260	583,740	0
目標	政策提言できる社会教育委員会					
成果	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員からの意見や助言により、社会教育施策の見直し等を図ることができた。 ○海外留学生との交流により、子どもたちが世界に目を向けるきっかけになった。 (参加者：久万小児童16名) ○学校と地域の連携事業では、各校での事業実施により、学校を拠点とした地域コミュニティの促進へつながった。 					
自己評価	2	【課題・問題点】				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育活動の推進					
	通し番号 36					
個別事業・施策名	成人式	予算執	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	342,000	326,164	15,836	0
事業の実施状況	<p>成人式（平成10年4月2日～平成11年4月1日生）を1月13日に実施した。</p> <p>※式 典 ○町長式辞 ○来賓祝辞 ○祝電披露 ○成人者代表謝辞</p> <p>※記念講演 ○講師（えひめ結婚支援センター コーディネーター 藤崎 朱美）による 講演「恋していますか？若者の恋愛と結婚事情」</p> <p>※記念撮影</p> <p>※会食 ○立食による昼会食（酒類なし）</p>					
事業の成果	<p>目標 大人の仲間入りをする節目を祝うセレモニーを開催し、権利と責任を自覚させる。</p> <p>成果 対象者は、男性32人、女性35人、合計67名で、参加者は男性28名、女性26名、合計54名となり、参加率は81%であった。</p>					
	自己評価	1	【課題・問題点】			

※ 自己評価 1 順調 2 慢ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会教育活動の推進				
	通し番号 37				
個別事業・施策名	青少年補導センター	予算執 行状況	支出額(円)	決算額(円)	社会教育総務費 不用額(円)
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		153,000	121,680	31,320
事業の実施状況	青少年非行防止のため、PTA・生徒指導主事による土曜夜市の街頭補導を実施した。 学校警察連絡協議会（生徒指導連絡協議会）を開催し、町内学校の生徒の様子・諸問題について情報交換を行った。 中予ブロック大会（東温市）への出席				
事業の成果	目標 補導委員の指導力の向上、地区育成協議会の活動強化 成果 学校・警察連絡協議会（生徒指導連絡協議会）の開催により、問題・課題への対応を図った。 地域の方々による児童生徒への日々の見守り活動、補導委員・PTA・教職員等による街頭補導活動により安全に生活できた。				
	自己評価 2	【課題・問題点】 ・町内の補導委員を対象に、定期的に研修会を実施するなど、委員の意識向上が必要。			

※ 自己評価 1 順調 2 様々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興						
重点施策	社会教育活動の推進						
		通し番号 38			支出目	社会教育総務費	
個別事業・施策名	視聴覚教育		予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	248,000	125,160	122,840	0	
事業の実施状況	主に視聴覚機器の貸し出しを行った。						
事業の成果	目標	視聴覚機器・教材の整備充実及び効果的利用					
	成果	イベント等で利用機会の多い機器（プロジェクター、音響セット、ポータブル・ワイヤレスアンプセット、スポットライト）をそれぞれ複数台保有することにより、貸し出し希望に柔軟に応えられている。					
	自己評価	2	【課題・問題点】 視聴覚機器の貸し出し（視聴覚ライブラリーの管理・運営）が主な業務となっている。 今後「ＩＣＴを活用した教育の推進」に関する事業にも取り組んでいく。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 39	支出目		社会教育総務費		
個別事業・施策名	事業区分	婦人教育	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他					
		各分会による女性講座や役員研修会等の研修を実施した。 町婦人大会を開催した。 県大会、中予大会への積極的な参加を行った。					
事業の実施状況		※費用 ○連合婦人会補助金500,000円 会員数 約191名（久万 約156名、美川 約35名）					
事業の成果	目標	活動内容を分析し、自立性を高める活動への展開					
	成果	婦人教育を進める中において、組織の自主的な運営を大きな目標とし、連合会長、分会長を中心に、活発な活動が行えた。町イベントにも多く参画し、イベントの成功に大きく尽力した。					
自己評価	1	【課題・問題点】 県内の婦人会でも休会、会員数減が進んでおり、本町においても同じ傾向にあり、今後も積極的な勧誘、魅力ある組織、運営を行っている。また参加しやすい環境づくりなど、考えしていく必要がある。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育活動の推進					
	通し番号 40					
個別事業・施策名	壮年教育	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他 各分会組織による学習・奉仕活動を実施した。 公民館・学校・地域イベントへの支援を行った。 スポーツ・ディスコン大会(10月) 親睦レクバレー大会(2月) 町外研修:H30実施無し(2年に一回のため) 講 座:講師 久万高原町教育長 小野敏信 内容 人権啓発「かっこいい大人になるために」(11月)		185,000	185,000	0	0
事業の実施状況	※費用 ○壮年会連絡協議会補助金 185,000円					
目標	自立性のある活動・組織拡大への転換					
事業の成果	成果	各地域行事への協力参加、自主開催のスポーツ大会、会員の知識向上のための講座など、幅広く活動を行う事ができた。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 現在は、旧久万町管内しか支部が無いため、町全体の活動になっていない。 今後は、支部の無い地域(面河・美川・柳谷)への働き掛けを行う必要がある。			

※ 自己評価 1 順調 2 横ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会教育活動の推進				
個別事業・施策名	通し番号 41 青年教育	予算執 行状況	予算額(円) 100,000	決算額(円) 100,000	社会教育総務費 不用額(円) 0 繰越額(円) 0
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他				
事業の実施状況	青年団活動への支援を行った。 奉仕活動や町内のイベント参加において、熱心な取り組みが行われた。 活動内容：奉仕活動（大川嶺、四国カルスト） 各種イベントへのバザー出店（やなだに産業まつり・おもごふるさとまつり・みかわ納涼祭り） ※費用 久万高原町青年団活動補助金 100,000円 会員数：約30名				
目標	団活動の強化				
事業の成果	成果	清掃受託やイベントにおけるバザー出店など、自主的な活動資金確保に努めた。			
自己評価	2	【課題・問題点】 固定された団員での活動が主となっており、団員増員を図り町全体で元気で活力のある活動が求められる。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育活動の推進					
	通し番号 42.					
個別事業・施策名	人権教育	予算額	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	社会教育総務費 繰越額(円)
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	1,699,000	1,490,400	208,600	0
事業の実施状況	<p>町人権教育協議会の運営・事業実施に努めた。※人権教育協議会補助金 1,000,000円</p> <p>各種人権・同和教育研究大会へ参加した。（中予、県、四国、全国大会）</p> <p>校区別人権教育推進大会（9校区）を開催した。また、開催に向けて校区大会運営委員長会を開催した。</p> <p>人権問題学習会を開催した。</p> <p>新採転入教育・行政職員人権教育研修会を開催した。</p> <p>「人権に関する町民意識調査」の実施に向けてプロジェクトチームを立ち上げ、協議を行った。</p>					
目標	町民すべてが取り組む人権教育の推進					
事業の成果	成果	<p>○校区大会運営委員会にて、校区別大会の運営方法について協議や情報交換を行い、各校区で工夫を凝らし、満足度の高い大会の実施に向けて取り組むことができた。</p> <p>○「人権に関する町民意識調査」プロジェクトチーム会議や、関係各所との「例月会」を通して町の課題や情報の共有を行い、課題への前向きな取り組みにつなげることができた。</p>				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育推進者の育成。（若い教員や行政職員の推進者の育成） ・ 課題解決に向けての取り組み（部落問題への間違った知識をもつ住民や無関心層への啓発） 			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 43			支出目	社会教育総務費			
個別事業・施策名	事業区分	PTA活動支援	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）		
	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			465,000	465,000	0	0		
事業の実施状況		<p>町PTA連合会に対して、補助金465,000円を支出している。PTA連合会からは、町内に12ある単位PTAに活動費補助金を支出している。</p> <p>30年度は、理事会4回、PTA研究大会1回、交通茶屋1回、広報「いしづち」の発行2回を行うとともに、県PTA連合会主催事業に多数の会員が参加した。</p>							
事業の成果	目標	PTA活動の充実・青少年の健全育成							
	成果	<p>町PTA研究大会では、「子どもの自己肯定感を上げるコミュニケーション」と題して講演会を開催し、参加者との対話、参加者同士の対話を盛り込みながら約41人のPTA会員が学んだ。</p> <p>また、同日県委託事業として、平成30年度 上浮穴郡子どもの読書活動推進事業を実施。「子どもと本をつなぐ～図書館の使い方から家読（うちどく）まで～」と題して講演会を開催し、国の第4次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」やブックトークに関する理論から基本的な技術までのお話、公共図書館の活用方法などについて約30人のPTA会員が学んだ</p>							
	自己評価	2	【課題・問題点】						
		研究大会は夜間にしてほしいとの意見があった。							

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興	
重点施策	社会教育活動の推進	

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 44 文化活動の促進	支出目		社会教育総務費		
			予算額 行状況	予算額(円) 675,000	決算額(円) 636,040	不用額(円) 38,960	
		文化協会事業を核とする文化活動・交流促進を実施した。（吟詠・舞踊・カラオケ・俳句・囲碁・将棋・カルタ） 地域における各行事にて文化活動を実施した。（各地区文化祭・公民館祭り・芸能発表会・盆踊り大会等） ※費用 ○文化協会連絡協議会補助金 575,000円					
事業の実施状況							
事業の成果	目標	文化活動の向上と活性化					
	成果	文化協会の年間事業を実施し、会員相互の交流、研鑽に努めることができた。					
自己評価	2	【課題・問題点】 文化協会会員の高齢化が顕著であり、活動を休止する団体も出始めている。					

※ 自己評価 1 順調 2 様々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会教育活動の推進				
個別事業・施策名	通し番号 45 しゃくなげ教室				支出目 社会教育総務費
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執 行状況	予算額(円) 180,000	決算額(円) 124,455	不用額(円) 55,545 繰越額(円) 0
事業の実施状況	<p>一般教養講座・健康づくり教室・料理教室・現地研修等自主的な企画運営が実施された。</p> <p>運営委員会を随時開催し、事業の反省等含めた話し合いを開催した。</p>				
事業の成果	目標 高齢者の生きがいづくり、会員相互の交流 成果 ○高齢者同士のふれあいや交流を通じて、大きな生きがいづくりにつながった。 ○町外研修の際の写真を印刷して配布したり、案内ハガキにイラストを付けたり、教室を楽しんでいたたく工夫をしたことで、事務局にも親近感を持っていただき、友好関係を築くことができた。				
	自己評価 2	【課題・問題点】 ○事業がマンネリ化しているので、高齢者のニーズに合わせた新たな取り組みを考えたい。 ○体力測定は、会員の負担が大きいため、次年度以降は別の企画に変更する。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会教育活動の推進				
通し番号	46				
個別事業・施策名	学校支援地域本部推進事業	予算執行状況	支出目	社会教育総務費	
事業区分	〔町予算事業〕国支出委任事業・ゼロ予算事業〔その他〕		予算額（円） 1,116,000	決算額（円） 1,114,080	不用額（円） 1,920
事業の実施状況	父二峰小学校支援地域本部の活動 体験活動、交流活動、放課後遊びの学校など 面河小学校支援地域本部の活動 行事支援と参画、学習支援、登下校安全指導など 美川小心のきずな連絡協議会 地域の方による読み聞かせ、郷土芸能の指導など ☆国庫補助 644,000円				0
目標	地域の教育力を最大限に生かし、特色と活力のある学校を構築する。				
事業の成果	成果		学校を拠点に地域住民の交流・生きがいづくりに繋がっている。 学校と地域が連携し、久万高原町の豊かな自然環境を生かして行う体験型の事業や伝統芸能の伝承などを取り入れた活動は、子どもたちを地域全体で育てる取組みへと繋がっている。 H30年度より美川小学校が協議会を立ち上げ、郷土芸能（少年太鼓）の復活など、地域の方と積極的に関わり、成功を収めている。		
	自己評価	2	【課題・問題点】 ・地域コーディネーターの育成 ・学校との連携強化（教員の負担軽減）		

※ 自己評価 1 順調 2 慢ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興	
重点施策	社会教育活動の推進	

個別事業・施策名	通し番号 47	事業区分	支出目		社会教育総務費		
			予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
	学校・家庭・地域連携推進事業	○町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業○その他		4,331,000	3,856,830	474,170	0
事業の実施状況	放課後支援・・・・「久万子どもの居場所づくり教室」の実施 ※学習、こつとんコットン（手芸遊び）、科学教室、カルチャーレンジャー（昔の遊び）、おかしやさん等 家庭教育支援・・・・「久万高原Happyサポート事業」の実施 ※妊婦や母親向けの学習講座、学校へ出向いての出前講座等 ☆国庫補助金 2,026,000円						
事業の成果	目標 ・児童達が放課後安全に過ごせる場所の確保　・安心して子育てできる環境づくり 成果 ・「あゆみ」や「育和会だより」「子育て通いきらり」を発行し、事業の周知を行った。 ・放課後に見守りのある環境を提供することで、安心して学習に取り組むことができ、友達との交流も図れた。 ・人気のプログラムを土曜日に開催することで、久万小校区外の子どもたちにも利用できるようになった。 ・花育キッズやおかしやさんなどは、町のイベントに出店し、多くの参加者に事業をPRすることができた。						
自己評価	2	【課題・問題点】 現在久万地区を中心に事業展開しており、全町に拡大していく必要がある。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興	
重点施策	社会教育活動の推進	

個別事業・施策名 事業区分	通し番号 48	事業の実施状況	支出目		社会教育総務費		
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
幸福学習会	町予算事業・国支出委任事業・ 口予算事業 ・その他	学習会（4回）を実施した。（参加者116人） 第1回 講演（講師：久万高原町消費生活相談員 城戸真由美）（講師：久万高原町教育長 日野和也） ディスコン 第2回 視察研修（松山市：愛媛県在宅介護研修センター） 第3回 学校との交流会（むかしの遊び・ふれあいタイム） 第4回 講演（講師：柳谷小学校長 長谷哲雄） ディスコン	0	0	0	0	0
高齢者の社会参加と自立	柳谷地区の高齢者教室として開催しており、生きがいと交流の場となっている。 内容については、参加者に満足していただいており今後も継続して欲しいとの声が強い。						
自己評価	1	【課題・問題点】 参加者が高齢化・固定化しているため、参加者増への取り組みが必要。 高齢者をとりまく様々な問題に対応した幅広い講演、研修内容を検討する必要がある。 高齢者の生きがいづくりを兼ねた学習機会を設けることを検討する。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	公民館活動の推進

通し番号 4.9		支出目		公民館費	
個別事業・施策名	公民館一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		10,819,000	10,294,152	524,848
事業の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・館長・主事報酬を支出した。 ・館長・主事会や各種研修会（新任職員研修・新任館長研修等）への参加費用等を支出した。 ・中央公民館講座として英会話教室（1クール（10回）×3回）を実施した。 ・公民館総合保障制度へ加入し、活動上の不測の事態に備えた（中央公民館及び27分館が加入）。 				
事業の成果	目標	公民館活動の活性化			
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動の中核である館長・主事への支援等により、公民館活動活性化の一助となった。 ・英会話教室への参加者（第1クール8名、第2クール6名、第3クール15名） ・公民館活動中の事故等による保険金支出はなし 			
	自己評価	2	【課題・問題点】		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	公民館活動の推進

通し番号 50		支出目		公民館費		
個別事業・施策名	分館管理・委託事業	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	
事業区分	○予算事業○ 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	18,774,000	18,365,727	408,273		
事業の実施状況		<ul style="list-style-type: none"> 各分館運営委員会に公民館指定管理料を支出した（14,106,000円）。 分館施設の修繕を行った（1,953,671円）。 <p>※主な修繕内容</p> <p>久万分館ホール床修繕、野尻分館ホール天井修繕、落合分館結露対策修繕、渋草分館カーテン・網戸修繕、美川南分館照明設備修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> 分館施設の備品を購入した（石油ファンヒーター1台×2分館）。 浄化槽法定検査手数料、浄化槽及び消防設備に係る保守点検委託料を支出した。 公民館用地（5分館分）の賃借料を支出した。 				
事業の成果	目標	公民館活動の活性化				
	成果	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化している分館施設を維持し、地域住民が少しでも快適に過ごせるための必要な対策が行えた。 				
自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>施設の老朽化や役員の確保に苦慮している。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	公民館活動の推進					
	通し番号 51					支出目 公民館費
個別事業・施策名	生涯学習講演会			予算執 行状況	予算額(円) 1,180,000	決算額(円) 1,156,737 不用額(円) 23,263 繰越額(円) 0
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	・落語家月亭方正さんによる落語と講演会を実施した。				
事業の実施状況						
目標	公民館活動の活性化					
成果	講師の知名度もあり、若年層から高齢層まで大勢の方（約500人）に来ていただき、生の落語を体験していただくことができた。実施後のアンケートでも96.7%の方が満足、95.9%の方が今後もこのような講演会を行うべきとの回答を得た。					
事業の成果	自己評価	1	【課題・問題点】			

* 自己評価 1 順調 2 楽ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興						
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実						
個別事業・施策名	通し番号 5.2 久万町民館の管理・運営				支出目	会館費	
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業(その他)	予算執行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)	
事業の実施状況	公民館事業・文化協会事業・行政各種会議・講会・地域諸団体の会合等で利用された。 ※利用者数 8,242人 利用回数 546回 利用収入 125,440円						
目標	適正な施設管理と利用促進						
事業の成果	成果	おおむね適正な管理・運営に努めることができた。					
	自己評価	2	【課題・問題点】 ・築46年で老朽化し、また2階ホール部分は耐震不足である。 ・町民館（中央公民館）で行う主催事業のメニューを増やす必要がある。 ・住民の利用が、1階の会議室と和室に偏っている。				

※ 自己評価 1 順調 2 楽々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実					
	通し番号 53					
個別事業・施策名	面河住民センターの管理・運営	予算執	支出目	会館費		
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	予算額(円) 2,341,000	決算額(円) 2,175,768	不用額(円) 165,232	繰越額(円) 0
事業の実施状況	面河住民センターの管理運営 社会教育団体・行政行事・地域事業等地域住民に広く利用された。 ※文化協会事業・公民館事業・行政各種会議・地区会議等 ※使用件数52件・使用団体24団体・利用者数987人 平成30年度は耐震工事の関係で、9月から3月迄休館した。					
事業の成果	目標	適正な施設管理と利用促進				
	成果	地区住民に満足がいく管理運営・環境整備ができた。 9月～3月迄休館し、耐震工事した。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 ○機器・備品の老朽化が著しい。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実

個別事業・施策名	事業区分	通し番号 54	支出目		会館費		
			予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
美川農村環境改善センターの管理・運営	国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			1,956,000	1,746,265	209,735	0
美川農村環境改善センターの管理運営							
社会教育団体・行政行事・地域事業等会議・研修・交流の場に広く利用された。							
※文化協会事業・公民館事業・行政各種会議・各種団体会議・地区会議等							
※利用者数6,996人（月平均583人）							
目標	適正な施設管理と利用促進						
成果	地区住民に満足がいく管理運営に努めることができ、住民の生きがいづくり、趣味、技能習得の場になった。 施設の老朽化により修繕箇所が増えているが、計画的な修繕を行った。						
事業の成果							
自己評価	2	【課題・問題点】					

※ 自己評価 1 順調 2 極めて順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実				
	通し番号 55				
個別事業・施策名	柳谷こかけの管理・運営	予算執 行状況	予算額(円)	決算額(円)	会館費
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		9,262,000	9,093,868	168,132 0
事業の実施状況	<p>社会教育団体・行政行事・地域事業等、地域住民に広く利用された。 ※公民館事業・文化協会事業・幸福学習会・行政各種会議・地区会議等 ※利用者数 1,621人</p> <p>H30.4から、柳谷支所が移転を行い業務を開始した。そのため、平日は常時開館となり利便性が向上した。 ※支所 開所日数 245日</p>				
目標	適正な施設管理と利用促進				
事業の成果	成果	使用者から大きな不満もなく、概ね適正な管理運営に努めることができた。 不要な用品・書類の大量廃棄を行い、施設の整理整頓を行った。 支所機能が移転し、常時開館となつたため、利用者が増加した。			
	自己評価	2	【課題・問題点】 湿気が多いため、頻繁に換気を行う必要がある。 経年劣化による修繕箇所が増えできている。		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実

通し番号 56		支出目		会館費	
個別事業・施策名	事業区分	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
産業文化会館の管理・運営	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業（その他）	9,881,000	9,457,181	423,819	0
<p>町内各種団体の研修会・総会・講演会・発表会等に広く利用された。</p> <p>公民館事業・文化協会事業・行政各種会議・地域諸団体の会合等で利用された。</p> <p>※利用者数 11,084人 利用回数 450回 利用収入 446,620円</p>					
事業の実施状況	目標	適正な施設管理と利用促進			
	成果	おおむね適正な管理・運営に努めることができた。			
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>空調施設が、設置後30年以上経過し老朽化している。</p>		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	図書館運営の充実					
	通し番号 57					
個別事業・施策名	図書館一般事務	予算執 行状況	支出目	予算額(円)	決算額(円)	図書館費 不用額(円)
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			14,180,000	14,144,083	35,917 0
事業の実施状況	職員2名の人工費である。 町民に広く利用してもらうよう、図書館資料の充実と図書情報の啓発に努めた。 年間開館日数 271日、 移動図書館(BMやまびこ) 66日、 図書館来館者数 14,008人（平均 52人/日）、 年間貸出人数 11,715人（平均 43人/日）、 利用資料件数 37,785点（平均 139点/日） 蔵書総数 89,758点（内訳 一般書： 60,030点、児童書： 27,750点、CD・ビデオ等： 1,059点、雑誌： 919点）					
事業の成果	目標	業務全般の効率化と利用者のニーズに広く対応する。				
	成果	業務全般にわたり、概ね適正な管理運営を行うことができた。 図書館相互の貸借により、町民が広く知識を得るための機会の提供に貢献できた。 未返却者に対して電話で返却を促し、成果を上げた。				
自己評価	2	【課題・問題点】 図書館利用者数、貸出件数とも前年度からわずかに減少した。 住民ニーズを予想し最新の情報提供を進めたい。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	図書館運営の充実					
	通し番号 58					
個別事業・施策名	図書館の管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	(町予算事業)国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		15,004,000	14,664,173	339,827	0
事業の実施状況	<p>図書館協議会を開催し、図書館運営の基本方針、事業計画などの協議を行った。</p> <p>臨時職員1名とパート職員3名を雇用して、移動図書館業務、図書整理等を行うなど図書館業務の充実を図った。</p> <p>新刊資料の購入・案内、リクエスト・予約の受付等、図書館資料の充実、サービス向上に努めた。</p> <p>町内放送・広報等で催し物のお知らせをしたり、のぼり旗を設置するなど、広報活動に努めた。</p>					
事業の成果	目標	図書館利用者の拡大と図書資料の充実を図り、利用者に最新の情報を提供して生涯学習を推進				
	成果	<p>図書館資料の整備・充実を図り利用者のニーズに応えた。</p> <p>年間を通して各種図書の展示を積極的に行い、利用者増に努めた。</p> <p>町内幼稚園9園の園児が描いた絵を館内に掲示したことにより、癒し効果・来館者増につながった。</p> <p>面河山岳博物館と連携し、虫の標本の移動展示に合わせて関連図書を展示し、利用者増に努めた。</p>				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>①館内外の清掃、照明の交換、笑顔での対応を行い、明るくすごしやすい環境づくりに努めていきたい。</p> <p>②開館から20年以上経過して一部施設の老朽化が見られることから、点検・修繕を計画的に実施し、子どもからお年寄りまで安心して利用できる施設づくりをしたい。</p>			

* 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	図書館運営の充実					
	通し番号 59				支出目	
個別事業・施策名	子どもの読書活動の推進				予算執 行状況	図書館費
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他					
事業の実施状況	<p>おはなし会ボランティアの協力を得て、図書館のおはなしコーナーで、紙芝居、絵本の読み聞かせ、講話、ペーパーサートパネル・エプロンシアターを行った。</p> <p>生まれたばかりの赤ちゃんと保護者に本を渡すことで、絵本に触れるきっかけを作るとともに、赤ちゃんとのふれあいや乳幼児期の読みきかせの大切さを伝えた。</p>					
事業の成果	目標	行事等を通して本に親しむきっかけを作り、読書を習慣付ける				
	成果	<p>図書館資料の整備・充実を図り、生涯学習の支援（おはなし会、ブックスタートの実施）により、保護者と子どもの読書活動推進が図れた。【おはなし会：年15回 ブックスタート：年6回 実施した。】</p> <p>ブックスタートにより、保護者が赤ちゃんや子どもたちと一緒に絵本等を読む「読み聞かせ」を行うようになり、図書館に来館する成果が出ている。</p> <p>小学校・幼稚園の課外活動として、図書館訪問が実施されている。これをきっかけに来館する児童がみられた。</p>				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>おはなし会ボランティアの人数が減ってきており、新しい人材の募集・育成が必要である。</p>			

* 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	図書館運営の充実					
	通し番号 60					
個別事業・施策名	読書グループ等の育成	予算執 行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		152,000	105,620	46,380	0
事業の実施状況	古典学習講座（開設以来19年間継続）11回 わくわく科学教室を隔月で実施（14年間継続）6回 読書グループの育成【現在、ささゆり読書会（40年継続）と赤ずきん（16年間継続）の2グループが、毎月1回活動している。】 年間に4回愛媛県立図書館の読書会協力図書を借り入れることができた。					
事業の成果	目標	学習会・教室・グループの支援により、参加者の拡大				
	成果	古典学習講座は若干のメンバー交代も有りながら継続している。 読書グループは、メンバーがほぼ変わらず継続して活動している。 わくわく科学教室は、講師二人の創意工夫によって、毎回子どもたちから歓声があがるなど楽しく学習ができている。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 参加者を増やすべく、チラシ・周知ポスター・広報・ホームページで引き続き働きかけをしたい。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	図書館運営の充実					
	通し番号 61				支出目	図書館費
個別事業・施策名	移動図書館の充実	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業→国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	881,000	651,609	229,391	0
事業の実施状況	<p>遠隔地の住民・学校・事業所・福祉施設を移動図書館車の巡回により、図書の貸出・返却・予約・リクエスト対応を行な巡回場所の拡大を図った。（移動図書館：6.6日実施）</p> <p>新たに移動図書館の巡回施設を追加して、利用者の拡大を図った。</p>					
事業の成果	目標	巡回場所の拡大を図り、利用者の拡大				
	成果	<p>幼稚園・小学校・中学校を巡回することにより、読書推進を促している。【月6回50カ所巡回（8月は除く）】</p> <p>また、新たな巡回場所を増やしたり、福祉施設・高齢者施設にも図書の貸出を行って好評を得ている。</p> <p>（延貸出人數：303人減、貸出数：61冊減）</p> <p>住民ニーズの高い図書を適宜入れ替えるなど、利用者から満足の声を頂いた。</p>				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>少子化・高齢化等により巡回ステーションが減少傾向にある。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

通し番号 62		支出目		図書館費	
個別事業・施策名	予算執	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	104,000	93,200	10,800 0
事業の実施状況	<p>町内の幼稚園・小学校の参観日に合わせて訪問し、「くま紙芝居おはなし会」の講師による絵本の読み聞かせ、紙芝居・パネルシアター・ペーパーサークル・素話・手遊びなどを行った。</p>				
事業の成果	<p>目標 本の面白さを啓発し読書活動を促進する。 成果 親子読書講座を開設して親子で本に親しむ機会を設けることが出来た。 おはなしボランティアの創意工夫で、子どもたちにも好評を得、来館者の増につながっている。</p>				
自己評価	2	<p>【課題・問題点】 学校・ボランティア講師と連携を図りながら、ボランティア研修を実施するなど読書講座の充実を図りたい。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	文化財の保存と活用				
	通し番号 63				
個別事業・施策名	文化財保護	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	文化財保護費 不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		2,182,000	1,279,700	902,300
事業の実施状況	文化財保護審議会の開催 久万高原郷土会機関誌「ふるさと久万」の発行業務支援 指定文化財の巡視点検及び修理 町・県指定無形文化財保存事業（保存会への補助金支出（県指定1団体、町指定5団体）） 町指定有形文化財保存顕彰事業（国重要文化財「岩屋寺大師堂」防災設備保守点検事業に対する補助金支出） 新採職員・転入教職員文化財めぐりの実施				
事業の成果	目標	文化財保護と活用			
	成果	文化財保護審議会の開催や国庫補助事業久万高原郷土会機関誌「ふるさと久万」の発行業務支援を行っている。 岩屋寺大師堂の防災設備補修に対する補助金を支出。 毎年、新採職員・転入教職員文化財めぐりを実施している。			
	【課題・問題点】				
自己評価	2				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興						
重点施策	文化財の保存と活用						
個別事業・施策名	通し番号 64 上黒岩遺跡考古館の管理・運営					支出目 文化財保護費	
事業区分	(予算事業)国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	予算執 行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)	
事業の実施状況	上黒岩遺跡考古館、国重要文化財「旧山中家住宅」の管理及び運営 開館：4月1日～11月30日、休館日：毎週月曜日、12月1日～3月31日 ※来館者数 1,375人 ※入館収入 193,840円		2,002,000	1,717,103	284,897	0	
目標	国指定史跡及び重要文化財建造物の保存及び活用						
事業の成果	成果	学芸員及び臨時雇用2名による環境整備や来館者対応により、良好な管理・運営が行えている。					
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>来館者が前年度と比較して約200人増。 国指定史跡である上黒岩岩陰遺跡本体の恒久的な保存対策（保存活用計画策定中）。 第40年以上が経過している考古館の改築。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興						
重点施策	文化財の保存と活用						
	通し番号 65						
個別事業・施策名	文化財整備活用事業	予算執 行状況	支出目	文化財保護費			
事業区分	(町予算事業)・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		予算額(円) 9,316,000	決算額(円) 6,413,724	不用額(円) 702,276	繰越額(円) 2,200,000	
事業の実施状況	上黒岩岩陰遺跡保存活用計画の策定 上黒岩第2岩陰・猿楽の発掘調査 埋蔵文化財の発掘調査・研究						
目標	保存活用計画の策定						
事業の成果	成果	上黒岩岩陰遺跡保存活用計画の策定に当たり、4回の策定委員会を開催し今後の保存及び活用を行う上で、問題点が抽出されたことは重要である。特に岩塊の保全にあたって、樹木伐採の問題や危険度診断の必要性があることが委員会でまとめたことは、本事業を推進する上で大きな指針となる。					
	自己評価	3	【課題・問題点】 議論すべき部分が多岐にわたったため、保存活用計画の策定が次年度まで延びる形となった。 そのため、当初の予定の年度内に事業を完了させることはできなかった。				

※ 自己評価 1 順調 2 楽観順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興	
重点施策	社会体育の推進	

個別事業・施策名	通し番号 66	事業区分	支出目		保健体育総務費		
			予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
保健体育総務一般事務		○町予算事業○国支出委任事業・ゼロ予算事業○その他					
スポーツ推進委員の資質向上のための研修会参加や、各地区での大会や行事で指導、助言者となり活動を行った。 ※町全体の事業について計画策定をし、年度末には課題や問題点について協議を行い次年度への計画に生かした。							
事業の実施状況	社会体育関係の一般的な必要経費について、適正に運用、支出する事務を行った。 ※久万高原町立学校管理規則に基づき、各学校の夜間開放について使用の受付、利用料の徴収を行っている。						
事業の成果	目標	スポーツ推進委員の資質の向上					
	成果	各地区での社会体育行事運営をスポーツ推進委員と伴に行い、指導助言を行った。					
	自己評価	2	【課題・問題点】				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興								
重点施策	社会体育の推進								
個別事業・施策名	地域スポーツ活動の支援				支出目	保健体育総務費			
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他				予算額 行状況	予算額(円) 1,500,000	決算額(円) 1,359,740	不用額(円) 140,260	繰越額(円) 0
事業の実施状況	<p>全国大会等へ参加する経費に対して助成した。（日本少年野球西日本選抜優勝大会50,000円）</p> <p>各地区の運動会やスポーツ大会の運営費に対して補助又は事業費の負担をした。</p> <p>※スボレク祭出場補助88,500円 ※久万高原マラソン大会補助200,000円 ※久万剣道優勝大会200,000円</p> <p>※ 地区別運動会371,240円</p> <p>※総合型地域スポーツクラブ400,000円</p>								
事業の成果	目標	適正な事業運営と自主自立した大会の運営							
	成果	<p>各種団体や地区公民館と連携をとりながらスムースで自主的な大会運営が行われた。</p> <p>積極的な健康づくりに取り組む住民の活動を最大限支援することによって、気軽にスポーツに親しむことのできる環境づくりを進めることができた。</p>							
	自己評価	2	【課題・問題点】						

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育の推進

個別事業・施策名	事業区分	通し番号 68 町予算事業・国支出委託事業・ゼロ予算事業・その他	支出目		保健体育総務費			
			予算執 行状況	予算額（円） 310,000	決算額（円） 279,436	不用額（円） 30,564	繰越額（円） 0	
事業の実施状況		各地区の社会体育行事の運営に係る支援。 久万地区では体育協会やレクリエーション協会が主体に、面河・美川・柳谷地区は公民館主催で体育行事を行っており、各地区体育担当者で指導・助言を行っている。						
事業の成果	目標	住民のスポーツ活動に対する意識向上						
	成果	各地区でのスポーツ活動や軽スポーツの普及がスポーツ推進委員を中心に行われ、住民の健康意識が向上した。 各地区での特徴ある各種大会やスポーツ普及のための活動を行っているが、それに係る手段、方法を見直しながら実施することで経費を削減することができた。						
	自己評価	2	【課題・問題点】 各地区とも高齢化によって参加者が減少してきている。 大会や行事等がマンネリ化しないよう工夫していくかなければならない。 施設管理においても、利用者が気持ちよく施設利用ができる状態を維持していくかなくてはならない。					

※ 自己評価 1 順調 2 慢々順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育の推進

通し番号 69		支出目		保健体育総務費			
個別事業・施策名	事業区分	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
個別事業・施策名	体育協会への支援	社会体育振興に寄与する体育協会の組織運営に係る経費の一部を助成することにより、スポーツ活動の活性化が図られた。 ※体育協会補助金 1,050,000円 子どもの体力低下をふまえ、スポーツ少年団への加入促進を図るとともに指導者の育成と支援を行った。					
事業の実施状況	目標	体育協会の組織強化と町内全城への広域化					
事業の成果	成果	町内各地域の同一種目の体育協会加盟が進み、組織の強化整備が図られた。 少数ではあるが総合型スポーツクラブから体育協会種目協会やスポーツ少年団への会員が増えつつある。					
	自己評価	2	【課題・問題点】 各協会の競技人口の減少				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会体育の推進				
個別事業・施策名	通し番号 70 軽スポーツの普及事業	支出目			
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業 その他	予算執 行状況	予算額（円） 290,000	決算額（円） 230,020	不用額（円） 59,980 繰越額（円） 0
事業の実施状況	各種協会の運営や大会運営を自主的に進め、組織を町内全域に拡大し同一種目の大会統合や広域化を図った。 大会費等の運営費については見直しを行い、経費の削減を図りながら事業が展開された。 ※町レクリエーション協会補助金 230,020円				
事業の成果	目標	レクリエーション協会の再編成と活動の活性化			
	成果	現在ある種目のリーダーに協会の紹介等を行い、新規会員を獲得するため組織の再編成を目指すことができている。 定期的な大会等において自主的な運営が行われた。			
	自己評価	2	【課題・問題点】 協会役員の高齢化 会員の減少		

* 自己評価 1 頗る 2 楽ね頗る 3 やや頗るでない 4 頗るでない

* 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

個別事業・施策名	通し番号 71	事業区分	支出目		体育施設費		
			予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
ラグビー場管理業務		町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業 その他		8,351,000	7,886,704	464,296	0
普生ラグビー場・笛ヶ瀧多目的球技場の管理・運営							
定期的にスポーツトラクターを利用して人工芝グラウンドの整備を行った。							
笛ヶ瀧・サブグラウンドは現状に芝種を蒔き足して天然芝の適正な管理をおこなった。							
※クラブハウス清掃管理150,000円※ボイラー水道管理108,000円 町長杯ラグビー大会 2,000,000円							
事業の実施状況							
目標	通常の合宿や練習を受け入れながら団体開催施設の適正な維持管理運営						
成果	施設利用者との調整を行うことにより利用促進が図れた。 ラグビー関係未使用の時はスポーツ少年団サッカーや社会人サッカー大会会場としても使用。 【利用状況】 ラグビー場・笛ヶ瀧多目的球技場利用者 H30 11,205人						
事業の成果	【課題・問題点】 ラグビー協会・高体連・成年ラグビー・サッカーとの調整						
自己評価	2						

※ 自己評価 1 順調 2 慢ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興							
重点施策	社会体育施設の管理運営							
個別事業・施策名	通し番号 72 海洋センターの管理・運営				支出目	体育施設費		
事業区分	(町予算事業)・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		予算執行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)	
事業の実施状況	<p>久万B&G海洋センター施設の管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育馆及び管理事務所（体育振興係常勤） ・屋根付プール <p>施設を利用してのスポーツ大会の開催を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バレー大会2 ・卓球大会2 ・水泳教室5日間 <p>・B&Gスポーツ大会（水泳の部）参加</p> <p>久万地区体育施設全ての鍵管理、利用料徴収等の受付事務をする。</p> <p>県内のB&G海洋クラブ員交流会を実施。</p>				5,376,000	3,940,991	1,435,009	0
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	<p>各種団体の利用を調整し、住民が積極的なスポーツ活動や文化活動に取り組むことができた。</p> <p>【利用状況】 体育馆 13,766人 プール 2,966人 トレーニングルーム 891人</p> <p>施設を定期的に巡回し点検することにより適正な維持管理運営ができている。</p>						
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>プール鉄骨腐食・コンデンサー等高压引き込み器機の老朽化</p>					

※ 自己評価 1 順調 2 楽ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興											
重点施策	社会体育施設の管理運営											
	通し番号 73											
個別事業・施策名	久万公園の管理・運営	予算執	支出目	体育施設費								
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	予算額(円)	決算額(円)	不用額(円)	繰越額(円)						
事業の実施状況	<p>久万公園施設の管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久万公園グラウンド ・笛ヶ滝グラウンド ・テニスコート ・管理棟 ・トイレ2箇所 ・その他付随施設 <p>施設を利用してのスポーツ大会や教室を開催した。</p> <p>定期的にスポーツトラクターを利用してグラウンドの除草、整備をした。</p> <p>※トイレ清掃管理208,000円 ※草刈及び庭木剪定、倒木除去委託480,000円</p> <p>※テニスコート修繕4,200,000円</p>		7,228,000	7,063,208	164,792	0						
事業の成果	<p>目標</p> <p>住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営</p> <p>定期利用者の施設利用計画を作成することにより利用促進が図れた。</p> <p>施設点検を定期的に実施し、修繕箇所の早期発見に努めた。また、グラウンド整備を状況により常に実施し、安全に利用していただくことができた。</p> <p>【利用状況】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">・公園グラウンド</td> <td style="width: 33%;">3,577人</td> <td style="width: 33%;">・笛ヶ滝グラウンド</td> <td style="width: 33%;">3,670人</td> <td style="width: 33%;">・テニスコート</td> <td style="width: 33%;">2,053人</td> </tr> </table> <p>【課題・問題点】</p>	・公園グラウンド	3,577人	・笛ヶ滝グラウンド	3,670人	・テニスコート	2,053人					
・公園グラウンド	3,577人	・笛ヶ滝グラウンド	3,670人	・テニスコート	2,053人							
	自己評価	2										

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

個別事業・施策名	通し番号 74	事業区分 町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	支出目		体育施設費			
			予算執 行状況	予算額（円） 983,000	決算額（円） 799,567	不用額（円） 183,433		
事業の実施状況								
<p>屋内ゲートボール場「すばーく久万」の管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根付ゲートボール場2面・管理棟及びトイレ <p>※管理委託料 400,000円</p> <p>施設を利用してのゲートボール大会や教室の開催を行った。</p> <p>毎日利用する協会へ管理委託している。</p>								
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	<p>ゲートボールだけでなく運動会など多目的に利用された。</p> <p>施設点検を定期的に実施することにより早期に修繕箇所の発見ができた。</p> <p>【利用状況】　・利用者2,793人</p>						
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>ゲートボール競技者が高齢化しており、新規競技者の発掘が課題となっている。</p>					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興				
重点施策	社会体育施設の管理運営				
	通し番号 75				
個別事業・施策名	面河地区にある体育施設	予算執 行状況	支出目 予算額(円)	体育施設費 決算額(円)	体育施設費 不用額(円)
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		1,719,000	1,574,227	265,252
事業の実施状況	<p>面河体育館の管理・運営</p> <p>・体育館（バレーコート2面）　　・トイレ内外2</p> <p>面河地区の屋内スポーツ行事や練習は、ほとんど当体育館を利用している。</p> <p>今年度は面河住民センターの休館により利用が多くなった。</p>				
目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営				
成果	<p>施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営ができた。</p> <p>【利用状況】　・利用者 1132人（小学校の使用人数は除く）</p>				
事業の成果	【課題・問題点】				
自己評価	2				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 76			支出目	体育施設費	
個別事業・施策名	事業区分	美川地区にある体育施設 〔町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他〕	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業の実施状況	美川山村広場の管理・運営 ・グラウンド　　・体育館　　・屋外トイレ 年1回はスポーツトラクターで除草作業をしている。 ※草刈り委託（年2回）150,000円	665,000	583,811	81,189	0		
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営					
	成果	施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営ができている。					
自己評価	2	【課題・問題点】 施設が美川地区中心部より遠いこともあり、大会等は学校のグラウンド、体育館を使うことが多く、利用者が少ない。 体育館については社会体育での使用が無いため、床等が荒れている。					

※ 自己評価 1 順調 2 極端に順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会

事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興							
重点施策	社会体育施設の管理運営							
個別事業・施策名	柳谷地区にある体育施設			支出目	体育施設費			
事業区分	(町予算事業) 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			予算執 行状況	予算額(円) 1,962,000	決算額(円) 1,867,715	不用額(円) 94,285	繰越額(円) 0
事業の実施状況	<p>中津健康増進施設の管理・運営</p> <p>・体育館　・屋外トイレ　さんさんドーム（指定管理施設）</p> <p>※さんさんドーム指定管理料 1,036,000円 利用者人数 1,793人</p> <p>利用者により施設の状況を把握するとともに適時点検を行った。</p>							
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営ができている。						
自己評価	2	【課題・問題点】						

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

參 考 資 料

II 久万高原町 教育の大綱

平成31年4月1日改訂

久万高原町は、森林と清流が育む美しい自然、縄文以来の悠久の歴史、お遍路さんへのおもてなしの文化等を受け継ぎながら、心やさしい人々がつどいくらす町です。わたしたちは郷土への愛情を胸に、みんなで力を合わせ、「誇れるふるさと久万高原町」を築きます。

I 教育の目標

- 1 一人ひとりの生命と人権を尊重し、郷土の発展に努力する人材を育てます。
- 2 美しい自然と豊かな歴史や文化を尊重し、ふるさとを愛する心を育てます。
- 3 知性と教養を高め、互いに学び合い、21世紀の社会を力強く生き抜く力を培います。
- 4 健康な生活習慣を身につけ、スポーツに親しみ、笑顔あふれる生活を築きます。

II 基本方針

1 学校教育の充実

「上浮穴教育」を継承し、幼稚園・こども園から高等学校につながる15年教育を目指します。

- (1) 健康教育と食育を充実し、体力づくりに努め、心身ともに健康な子どもの育成に努めます。
- (2) 豊かな感性と思いやりの心を育み、自分に誇りと自信をもたせ、いじめや不登校を防止し、乗り越える力を育てます。
- (3) 確かな学力の定着を図り、コミュニケーション能力の向上を目指します。
- (4) 小規模校のよきを最大限に生かし、個別指導による学力の充実と一人ひとりを主人公にする教育を推進します。
- (5) 一人ひとりの発達課題に即して特別支援教育を充実させます。

2 家庭・地域の教育力向上

学校・家庭・地域が連携協力し、学校が地域コミュニティの核としての役割を果たしながら、それぞれの教育力を高めていきます。

- (1) 「早寝・早起き・朝ごはん」など、基本的な生活習慣の確立に努めます。
- (2) 見守りやあいさつを通して、安全・安心な地域・学校づくりを推進します。

- (3) 変化する社会に生きる子どもに寄り添い支援するため、家庭教育とPTA活動の充実に努めます。
- (4) 郷土の発展に貢献する人材育成のために、上浮穴高校の魅力化を一層加速させます。

3 社会教育の推進

町民一人ひとりが互いに学び合い交流を深め、地域づくりの支えとなる社会教育を推進します。

- (1) 公民館活動を通して地域からの学習活動を進め、世代間の交流を密にします。
- (2) 青年、婦人、壮年、高齢者のそれぞれのニーズに合わせた学習活動を推進します。
- (3) 持続可能な社会づくりのための実践活動を推進し、美しい自然環境を保全し次世代につないでいきます。

4 すべての町民の人権が尊重される町に

あらゆる差別と偏見を解消するための人権教育を推進するとともに、すべての町民の人権が尊重される町づくりをめざします。

- (1) 町民のすべてが取り組むあたたかい人権・同和教育を推進します。
- (2) 各地域や職場・事業所での人権学習の充実に努めます。
- (3) さまざまな人権課題を理解し、支援する活動を推進します。

5 文化的振興と文化財の保存・活用

町民の文化活動を支援し、互いの交流を図るとともに、価値ある文化財の保存と活用に努めます。

- (1) 我が国の伝統や風習を尊重するとともに、郷土の伝統文化に親しみ、愛護・継承に努めます。
- (2) 地域の文化活動の交流を図り、愛好者のつながりに努めます。
- (3) 上黒岩岩陰遺跡等の価値ある歴史文化遺産について学びを深め、保存と活用に努めます。

6 スポーツで健康な生活づくり

すべての町民がスポーツを通して感動や生きがいを求め、健康で笑顔あふれる生活を築きます。

- (1) 町民に「一人1スポーツ」を呼びかけ、健康づくり・絆づくりに努めます。
- (2) 久万高原マラソン大会、ラグビー大会など、地域の活性化につながるスポーツイベントを充実させます。